

## WEB会議でのお願い

- 1 画面に表示される名前は「企業（団体）名\_氏名」  
としてください。（例：千葉市\_鈴木）
- 2 会議中のカメラ・マイクは発言時のみオンとしてください。
- 3 発言は自由となります。適宜ご発言をお願いいたします。  
※『チャット』や『手を挙げる』機能を活用いただいても構いません

# 第5回 モビリティ利活用WG

**2022年3月10日（木）  
16:00～17:00**

## 本日のアジェンダ

- 1 **WGのこれまでの取組み**
- 2 **各PTの取組み結果報告**
  - ① **拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT**
  - ② **モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討PT**
- 3 **2021年度WGとしてのまとめ・2022年度の検討事項**
- 4 **事務連絡**

# モビリティ利活用WG・PT これまでの取組み

● ----- 総会、WG、PT

	第1四半期	第2四半期	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3	
コンソーシアム 総会	●		中間報告 まとめ		WG 状況 共有		●		
モビリティ 利活用WG	● ●	ヒアリングシート 調査・集計・まとめ					●	●	
拠点間の回遊性を 高めるモビリティ 検討PT		回遊性向上のためのコンテンツ・モビリティ案の提案							
モビリティ資源の 最適化・共有化 の可能性検討PT		モビリティ資源の可視化、最適化共有化の具体案素案の作成					● ●	● ●	

※上表に記載のほか、PTリーダー会議（WGリーダー、PTリーダー、事務局が参加）を随時開催

年度内のPT取組状況成果をWGで取りまとめ、  
次年度に取り組むべき事項を共有する

## 幕張新都心の全体の課題感

(+モビリティによってもたらされる理想的な姿)

各施設の課題

各エリアの課題

ハードの課題

見えてきた課題に対して2つの側面から取り組む

### 域内交通の最適化に向けた検討

(取組案)

- ・PT制導入→集中して議論
- ・WGで幅広く議論

### 課題・ニーズ・資源の把握

(取組案)

- ・ヒアリングシート調査実施
- ・基礎データの提供・共有

## 第1回WG

課題の洗い出し

## 第2回WG

より具体的に  
課題の洗い出し

## 第3回WG

PT制の導入説明  
進め方の共有

## 第2回WGの各団体の課題と対策・取り組み

- ・目的地から次の目的地までの案内がない。
- ・駅から施設、施設から駅までの行き来のみをしている人が多い。
- ・球場までのバスはあるが、海側へのアクセス（交通手段）がない。
- ・シェアサイクルが2年前に始まってから回遊性が生まれたのでは？
- ・歩いて楽しいまちづくりの観点も必要。
- ・中心地の駐車場をつなぐ何かソフトな取り組みがあれば回遊性は向上するのでは？
- ・複数の施設を回遊できる工夫が必要。
- ・タクシーは費用がやや高いため、周遊バス（ハイエースサイズ）があるとよい。
- ・防犯対策など安全面の確保も重要。
- ・来訪者・従業員・居住者の視点から課題分析すべき

検討の内容ポイント  
都市内の回遊性向上  
来訪者・従業員・居住者

- ・たくさんあるが何の乗り物があるかわからない状態なので見える化が必要。
- ・自社のシャトルバスを走らせているが、コスト面で大きな課題。稼働率を改善させたい。
- ・定員数が限られておりシャトルバスに乗れないケースもある。
- ・初めての方は、シェアサイクルを利用できるか疑問。
- ・送迎バスは決められた時間にしか走れない
- ・ヒトだけでなくモノの輸送により稼働率を高める取り組みもある。
- ・既存の乗り物の利活用（路線バスのデマンド）に取り組んでいるところもある。
- ・アプリなどで情報提供、予約など一元化できると良い

検討の内容ポイント  
ネットワーク可視化、  
稼働の最適化

モビリティ利活用  
WG検討PTテーマ案

拠点間の回遊性を高めるモビリティとは？  
モビリティ資源の最適化・共有化の可能性について

## モビリティ利活用WGのPT設置の提案

設置するPTについて

## 検討するチーム分けについて

### ● 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT

→【検討内容のイメージ】

デマンドバス、MaaSの導入、マイクロモビリティ、駐車場をハブとしたラストワンマイルなど

### ● モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討PT

→【検討内容のイメージ】モビリティの共有、既存バス(路線バス・シャトルバス)の活用、モノ配送による稼働最適化など

※PTの参加は任意となります。ご希望のPTへの参加が可能です

※千葉市は事務局となるため、各PTには参加いたしません(必要に応じ同席あり)

## ヒアリングシート集計結果 課題

### 幕張新都心で活動する中で抱える「移動」に関する課題（抜粋）

- ・**施設間の移動困難**。 ・施設・ホテル・海などのアクセス等が悪い。 ・モビリティの認知度が低い。
- ・独自に導入している送迎バスのコストが高い。 ・**イベント以外に来訪目的がない**。
- ・同一の路線（ルート）に複数のバスが運行。 ・回遊性がないことにより消費低迷。
- ・**イベント時に来場客が集中して混雑が発生**。 ・情報共有など事業者の連携不足
- ・主目的以外の目的地がわからない。
- ・海の地域資源が活かされていない。
- ・シェアサイクルの利用時間に偏りがある。
- ・**どのようなモビリティがあるかわからない**。
- ・**駐車場の収容台数が試合観客を想定すると不足**。
- ・ビジネスエリアからの帰宅時の立ち寄りが難しい。

#### 【アンケート結果から見た分析】

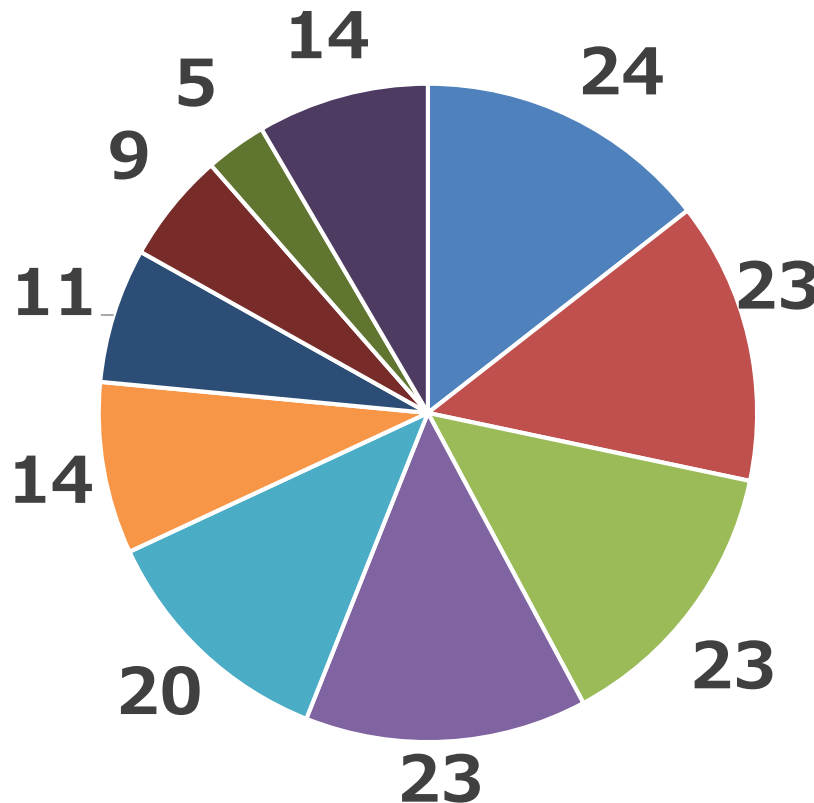
- 会員が抱える課題は、他のヒアリングシートの項目と比べて最も多岐にわたっている。
- 特に多かった課題は、以下のとおり。
  - ・施設間の移動困難。
  - ・駐車場が不足。
  - ・イベント時に混雑が発生。
  - ・モビリティの利用方法がわからない。
  - ・イベント以外に来訪目的がない。



## ヒアリングシート集計結果 ニーズ

### 課題解決に有効と考える取組み

n = 42



#### 【アンケート結果から見た分析】

● 会員全体の回答から、以下のモビリティの導入に関するニーズが高い。

- ・デマンドバス
- ・マイクロモビリティ
- ・施設間で協力し合うバス

● モビリティが一目でわかる案内・MaaSの導入に関する需要や自家用車の回遊性向上のための駐車場利用の取組みも同様に高い。

- デマンドバスを導入
- 施設間で協力し合うバスの導入
- 自家用車の回遊性向上のための駐車場利活用
- 自動運転バスの導入
- サービスロボットの導入
- マイクロモビリティの導入・増加
- モビリティが一目でわかる案内・MaaSの導入
- 海の利活用
- 集客のある新規イベント実施
- それ以外の取組み

## 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT

### ・第2回PT

- ・開催日時 11/30(火)15:00～16:30
- ・開催方法 対面開催・web開催(ハイブリッド)

### ・アジェンダ

- 1 検討内容の整理
- 2 2021年度スケジュール
- 3 コンテンツについて
- 4 モビリティについて
- 5 株式会社ドコモCSさまのプロジェクト提案書について
- 6 サービスインに向けてのスケジュール

### ・第2回PTの結果まとめ

- ・今後の進め方…モビリティを整備するだけでは回遊性を高めることはできないので、移動する目的であるコンテンツとモビリティの整備を両輪として回遊性向上に取り組む。
- ・今年度の目標…2022年度に予定される実証実験のコンテンツとモビリティの案についてまとめる。
- ・幕張新都心の住民も参加でき、エリア外のお客さまを迎え入れるコンテンツを検討する。
- ・各モビリティには長所と短所があるので、それぞれの特徴を補完し合う移動環境の構築に取り組む。
- ・株式会社ドコモCS様より、2月からの実証実験についての紹介。

## 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT

### ・第3回PT

・開催日時 12/21(火)15:30~17:00

・開催方法 対面開催・web開催(ハイブリッド)

### ・アジェンダ

1 コンテンツについての検討

2 モビリティの検討

3 次回PTに向けての検討課題

・幕張新都心エリアでの“伸ばしたい”“伸ばせる”ユースケースの検討

・パーク&ライド(情報提供・駐車場の把握・企業としてのメリット)

### ・第3回PTの結果まとめ

#### 【コンテンツ】

・①複数イベントを同時多発的に組立てる②街全体を一つのテーマでジャックするなどのイベントを開催することで回遊性を高める

→but…イベント開催日以外の回遊性をどう高めるかが課題となってくる。

・日々のユースケースから必要なモビリティを考える。

#### 【モビリティ】

・既存交通と補完し合うモビリティのイメージを共有。

## 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT

### ・第4回PT

・開催日時 1/19(水)15:30~17:00

・開催方法 web開催

・アジェンダ

#### 1 コンテンツについて

・伸ばしたいユースケースについて

・各施設の可視化

#### 2 モビリティの検討

・ユースケースから考える各モビリティの利用イメージ

・オンデマンド交通の各要素の検討

・シェアサイクル、駐車場の可視化

・駐車場の利活用について

### ・第4回PTの結果まとめ

#### 【コンテンツ】

・日々のユースケースを深掘りすることで必要なモビリティを検討し、さらにそれを年数回のイベントで活性化を図る。スタンプラリー、電子チケットも重要な要素である。

・日々のユースケースをもとにモビリティを検討していく。

#### 【モビリティ】

・オンデマンド交通の各要素(運行するエリア・台数・時間帯など)について検討していく。

## モビリティ資源の最適化・共有化検討PT

### ・第2回PT

- ・開催日時:1/13(木)14:00~14:30
- ・開催方法:web開催
- ・アジェンダ
  1. PTの最終目標・テーマの再確認
  2. 今後の進行予定
  3. 「【資源PT】各社モビリティ状況ヒアリング」の結果
  4. 最終目標の提案

### ・第2回PTの結果まとめ

- ・「シェアサイクル」「送迎バス」が各施設にとって評価の高い交通手段であることが分かった。回遊ルートの想定は「駅-イオンモール-マリスタジアム」が多く、グーグルマイマップを作成した。
- ・回遊性には買い物の荷物が課題であり、解消スキームとして「パーク&ライド」や「帰る際に駅で荷物を受け取るサービス」が挙げられた。
- ・自動運転バスも検討すべきだが直近は「小型モビリティ」「デマンドタクシー」など確実に運行できるものを最優先にすべきと意見があった。

## モビリティ資源の最適化・共有化検討PT

### ・第3回PT

- ・開催日時:1/28(金)11:00~11:15
- ・開催方法:web開催
- ・アジェンダ
  1. ①成果物(可視化資料)のイメージ 協議
  2. ②今あるモビリティ資源で解消できそうな課題 協議
  3. パーク&ライドの可能性について
  4. 次回予定

### ・第3回PTの結果まとめ

- ・成果物となる可視化資料はグーグルマイマップ  
<https://www.google.com/maps/d/edit?mid=1BnXF9MK77Rg9o3Mlnx13b6jn3EzseeED&usp=sharing>  
で作成する。
- ・課題は「バスの空席や駐車場の空きなど使われていない資源の活用」「バスルート被りやシェアサイクルポートの配置など資源の効率化再考」「時間帯別利用者数等を把握したうえで共同運行を視野に入れた改善の検討」に分類された。
- ・パーク&ライドについて次回以降から検討することとした。



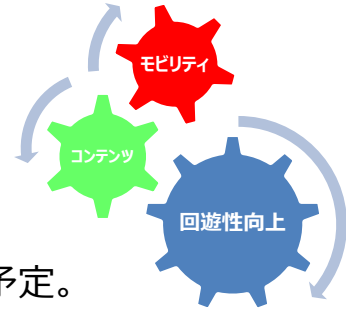
## 2021年度検討とりまとめ

2021年度のゴールに向けて2つのPTを中心に整理した。なお、3月にWGを開催し、年度の最終とりまとめを行う。  
(域内交通の最適化に向けて)

### ■モビリティの整備だけでは回遊性は向上しない。

移動する目的である「コンテンツ」と「モビリティ」の整備を両輪として回遊性向上に取り組む必要がある。

なお、2022年度に予定されているMaaS実証実験において検討すべきコンテンツ案とモビリティ案を取りまとめる予定。



コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツとしてはイベント、ユースケース、電子チケット、割引サービスなどが考えられる。→イベント、電子チケット、割引サービスについてもユースケースの一部。</li> <li>※イベントは毎日開催できるものではなく、<b>イベント開催日以外の回遊性向上についても重要な課題</b>である。</li> <li><b>日々の生活や来街者についてのユースケースを描く</b> = 持続可能な移動環境を構築するため、<b>日々のユースケースからふさわしいモビリティを考える</b>。</li> <li>来街者に来てほしい施設がユースケースの中にあって、その施設を回ってもらうためのイベント、電子チケット、スタンプラリーを実施していくというイメージになるか。そのイベントのイメージが①<b>複数イベントの同時開催</b>、②<b>街全体を一つのテーマでジャックする</b>といったもの。</li> <li>イベント実施にあたっては、地域で協力し、幕張新都心地区内の回遊を促す仕掛けを取り込んだものとする。</li> </ul>
モビリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存交通と補完しあい、地域の回遊性を高めるモビリティのイメージを共有。</li> <li>住民の生活を豊かにする日々のユースケースを想定し、必要なモビリティの検討を実施。</li> <li>オンデマンド交通の要素詳細については、「千葉市幕張MaaS実証」の状況も参考に今後検討を進める。</li> <li>モビリティそのものではないが、駐車場の利活用（パーク&amp;ライド）に関して事例検討。</li> </ul>

### まくはりの夏休み(仮称)

▶ターゲット：京葉線沿線、海浜幕張の住民(30~40代ファミリー層)  
▶企画内容：各スポットで共通テーマのもとイベントを開催  
→同時にお得な電子チケット、スタンプラリーや各スポット間をめぐるモビリティを提示していく

▶コンテンツ案

#### ■屋台(夏グルメ・海浜幕張グルメ)



#### ■緑日(子どもが楽しめるコンテンツ)



#### ■夏のアクティビティ&リフレッシュ



#### ■イベント(盆踊り、ランタン...)



▶類似のイベントテーマ：ハロウィン、クリスマス

### 街全体を一つのテーマでジャックした例

### 既存モビリティと補完し合い、面的な移動環境を提供

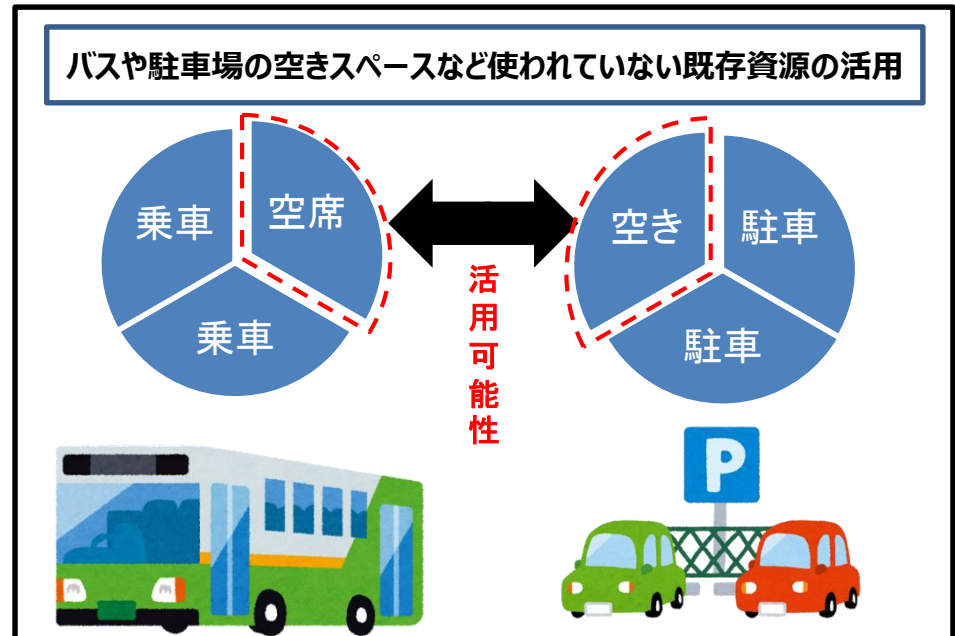
### ふさわしいモビリティのイメージ

- (来街者)マイカー⇄駐車場の利活用(パーク&ライド)
- (来街者)幕張駅→路線バス(本数少ない) →直通のシャトルバス オンデマンド交通
- 街中の移動(来街者・住民) →シェアサイクル(の拡充) 循環バス オンデマンド交通 電動キックボード
- (来街者)海浜幕張駅からの移動 →路線バス

## 2021年度検討とりまとめ

### (各団体の課題や資源、ニーズの把握)

- ヒアリングシートから、幕張新都心で活動する中で抱える「移動」に関する課題として、「施設間の移動困難」、「駐車場が不足」、「イベント時に混雑が発生」、「モビリティの利用方法がわからない」、「イベント以外に来訪目的がない」といった課題が多いことがわかった。これらの課題解決に有効と考える取組みとして、「デマンドバス」と「マイクロモビリティ」、「施設間で協力し合うバス」、「モビリティが一目でわかる案内・MaaSの導入」、「駐車場の利活用」の取組みが多いことが可視化された。
- ヒアリングの結果、「シェアサイクル」と「送迎バス」が各施設にとって評価の高い交通手段であることが分かった。
- 成果物となる**モビリティ資源等の可視化資料をグーグルマイマップで作成する。**
- 課題は以下の3つに分類された。
  - ① バスの空席や駐車場の空きなど使われていない既存資源の活用。
  - ② バスルート被りやシェアサイクルポートの配置など既存資源の効率化再考。
  - ③ 時間帯別利用者数等を把握したうえで共同運行を視野に入れた改善の検討。
- 買い物の際の荷物や施設周辺の渋滞解消のため、パーク&ライドについて今後検討することとなる。





## 今後（2022年度～）の検討事項

モビリティの利活用を進めるため、2021年度のP Tの取組みをベースに、2022年度も「回遊性の向上」及び「モビリティ資源の最適化・共有化」に向けた取組みをより加速化させていく。

### （回遊性の向上に向けた取組み）

- 2022年度に予定されているMaaS実証実験について、実施に伴い回遊性の観点から分析を行う。  
また、分析の結果、必要に応じてコンテンツ案やモビリティ案についてブラッシュアップした取組みの提案を行ったり、取組みの継続可否も検討したりする。

### （モビリティ資源の最適化・共有化に向けた取組み）

- 2021年度にP Tでまとめたモビリティ資源の最適化・共有化の具体案（素案）を基に、実現に向けて対外的な調整を開始し、既存バスの改善実施やモビリティステーション用地の確保などに取り組む。